



教壇に立って一日講師を務めるおやじの会会員

## 「おやじ」が熱弁

琴似中PTA  
参観で講師役

札幌市西区の琴似中（吉岡正行校長）の全二十三クラスで十八日、PTAの父親たちが日曜参観を利用して一日講師を務めた。

子どもに父親の熱いメッセージを伝えようと、六年前から毎年行われている。今年と同校の「おやじの会」の会員二十人が教壇に立ち、自営業、

放射線技師、弁護士などそれぞれの仕事や経験を生かして話した。

講師の一人は「リサイクルは本当に地球のためになるのか」をテーマに、古紙回収にはガソリン代が多くかかる問題点を指摘し、生徒に正しいものの見方を考えさせていた。